

七尾城

所在地:石川県七尾市古城町

正長元年(1428)頃に斯波氏、細川氏とともに室町幕府の3管領の一人、能登国守護職の高山純朝が築城したと伝えられている。高山氏の全盛期は七代義徳(よしむね)の時代で、天文年間(1532~55)に城の拡張整備が行なわれ七尾の町にも京風文化が栄えた。



第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

WEEKLY NEWS 2009-2010

通算 1894回
25号

週報



本年度地区バッジ(伊藤)

例会日:水曜日
第1・第2 夜間・18:30~
第3・第4・第5 昼間・12:30~
例会場:華月殿 和歌山市屋形町2-10
事務局:〒640-8215 和歌山市橋丁23
サイバ-リンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長 竹中昭美 幹事 中岡隆文
クラブ会報委員長 和田達男 副委員長 籠田 弘

本日の例会

1月20日(水)
12:30~華月殿

ロータリーリンク:それでごそロータリー・トロイカ

行事:職業紹介 4名
角谷会員・鯨会員
小林会員・坂口会員

次回の例会

1月27日(水)
12:30~華月殿

行事:職業紹介 4名
釜中会員・片畑会員
郷間会員・竹中会員

先週例会報告

ゲスト・ピジターはございません。

会場監督 奥村 智子

会長挨拶

竹中昭美会長

皆様こんばんは、お寒い中のご出席有難うございます。本当にロータリーを愛してる方々だと熱気が伝わってまいります。本日、新入会員の古川多津美さまご入会されます。会員一同お待ちいたしておりました。後ほど入会式を執り行います。さて1月は「ロータリー理解推進月間」です。先週もRI会長のメッセージの中に出てまいりましたが、ロータリーでは今月は年度の折り返し点です。会員が過去と未来の双方を見つめる時です。今一度、皆様方と一緒にロータリークラブとは何か?・・・振り返りたいと思います。

『ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目的とした実業人及び専門職業人が世界的に結びあつた団体です。(簡単にいえば、自分を磨き人を育て、時には慈善行為、ボランティア活動などを行う世界的な団体です。)』

ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、よりよい社会をつくり、平和な世界を築くために貢献することにあると言われております。人間関係の改善のためには、一人一人の人間の善意を呼び起こし、奉仕の理想を発揚する必要があります。そのためにも例会の1時間は、とてもとても大切な時間です。人間性を取り戻し、多くの会員と心からの親睦を深め、お互いに尊敬を交わしつつ友情を深めます。そして例会出席が楽しくなった時、はじめて心から奉仕の精神が湧いてくるものだと思います。

誰もが初めから立派なロータリアンではありません。

新会員はあなたに「ロータリーを学び」

そしてあなたは「ロータリーで学ぶ」のです。

例会出席・ご自分の委員会に進んで出席・あらゆるロータリー行事に参加して学びましょう。

古川多津美様 どうぞお越しく下さい。入会式を執り行います。ロータリーキット、今年度の活動計画書、ロータリー手続き要覧をお入れいたしております。どうぞご覧下さい。今日からあなたは和歌山東南ロータリークラブの会員です。たくさんの友との出会い、縁づくり、奉仕に親睦にと一緒にロータリーを楽しみましょう。



幹事報告

中岡隆文幹事

1. 地区大会の本会議(4月18日(日)9時から)への出欠の名簿への記入をお願いします。
2. 地区大会ゴルフ(4月5日(月)白浜ゴルフクラブ)への出欠の記入をお願いします。
3. 日本ロータリーより3月15日沖繩でのゴルフ大会の案内が届いています。回覧させていただきます。
4. JCよりJCニュースが届いています。次年度の理事役員が記載されています。回覧させていただきます。
5. 和歌山県より『ECOわかやま』秋・冬号が届いています。回覧させていただきます。

ニコニコ箱

平 平治会計

竹中君・お寒い中、ご出席ありがとうございます。
古川様ご入会おめでとうございました。
堀君・やっとな長崎から帰ってこられました。

米山記念奨学会

奥村(智)君・米山委員長様 ご苦労様です。

ロータリー財団

奥村(智)君・財団委員長様 ご苦労様です。

40周年記念BOX

竹中君・駒阪会員、津川会員、籠田会員 寅年生まれ卓話 よろしく。

辻本君・お世話になります。

平君・楠本さん、ありがとうございます。

保田君・辻本先生、本日はつまらない話ですみませんでした。ありがとう。

《委員会報告》

○ロータリー情報・規定委員会 郷間委員長

第3回IDMテーマ:40周年記念事業として何か全員で出来る社会奉仕事業。

第1・2回でも皆様に色々ご意見を頂きましたが、具体的に何をしたらよいかをより詳細に再度ご検討して頂き、素晴らしい40周年記念になる目玉事業となる案を出して頂きますよう 宜しくお願ひ申し上げます。

○ロータリー財団委員会 有本委員長

1月のロータリーレートは1\$=90円です。

寅年生まれの会員の卓話②

	ニコニコ	米山奨学金	ローリー財団	東南青英会	40周年記念BOX
累計	1,466,234	312,000	551,000	15,000	634,000

駒阪純章会員



私は1950年(昭和25.8.15)生まれです。今年で5回目の寅年です。還暦です。今迄にも私の知合いの中で還暦を迎えられた方々が何人もおられました。その時は自分自身が還暦になるとは思ってもみませんでしたし又、関係がない様にさえ思っておりました。

しかし、到頭60才になってしまいました。振り返ってみますと長い様な短い様な感じが致します。お陰さまで大した怪我も無くこれといった病気もせず、還暦を迎えられたのは本当に良かったと思っております。子供の頃には近所には沢山の60才過ぎの方がおられました。子供心にその方々を見ると凄なお爺ちゃんの様にも思いました。今自分が60才になりやはり年には勝てないもので最近ここ2~3年前から足腰が弱くなり又、目の方も見えにくくなって来た様な気がします。周りの人からどの様に思われているのかと思うと健康に気遣い格好だけでも今迄以上に若作りをしなければいけないと思っております。

私がこの東南RCに入会させて頂いたのは今から10年前です。(平成12.8)何の取柄も無い私でしたが趣味がゴルフだったので、東南会に入れて頂きました。そのお陰で、東南会以外でもクラブの人達によくゴルフに誘って頂き、沢山の方々との出会いを作って頂いた当クラブに心から感謝しています。

次は職業紹介をさせていただきます。

今は北島で建築板金業をさせて頂いております。ステン・アルミ・スチール等のオーダー金物の製作です。又会員の皆様方にも大変お世話になっております。

さて、今期は例会委員長を仰せつかっております。目標の一つとして、是非とも今期は出席率90%台を確保したいと思っておりますので皆様方の御協力宜しくお願い申し上げます。

来期には40周年を迎え、【40周年記念事業】も御座います。

これからも仕事の傍らでは御座いますが、今迄以上にロータリー活動を頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともどうか宜しくお願い致します。

出席報告			出席者	出席率
会員総数	47名	1/13	31名	67.39%
出席免除会員	2名	12/24	42名	95.45%

津川善昭会員



6度目の年男を迎え、これを機に東北へ紅葉を見に行くことに決めました。今年で、結婚41周年を迎え、記念に残るよう計画に取り掛かりました。資料になる雑誌、地図を準備し、インターネットで宿泊先を探索して、約1ヶ月がかりで計画しました。

10月12日~19日までの7泊8日の旅です。体調も万全、朝5時にスタート草津温泉に向かかって走り、連休でしたが、思ったほど停滞せずに快調に昼頃、草津に到着、白根山湯釜、湿原植物の豊かな弓池と、野反湖を見物して、宿に到着。

2日目、浅間火山よって生まれた景勝地、鬼押し出し園を見物。そして日光へ、イロハ坂を通り中禅寺湖で一服・東照宮、紅葉ラインを通って薄暮の島原温泉へ。

3日目、磐梯ゴールドライン、木々が真黄色に色づいてとても鮮やかだ、レークライン、スカイラインを經由、浄土平に到着、まるで別世界にいるようだ、南無阿彌陀仏、南無阿彌陀仏と心に手を合せ、雄大な景色に圧倒され大自然を満喫できました。日本三大美景松島へ、ライトアップされた観光船での島巡りです。

4日目、一路八幡平は思い通りの紅葉が期待できました。別名南部富士とも言われる岩手山は、標高2038m雄大だった。見返り峠に駐車して、一時間のハイキングをして、小岩井牧場まきば園へ寄り、花巻温泉へ向う。

5日目、一関厳美溪で名物空とぶだんごを片手に自然の造形美を堪能し、男鹿半島へまっしぐら、入道岬の元祖うに井、みさき会館に直行馬糞うにを頂きました。海岸には日時計のモニュメントがあり、日本海に突き出した半島で、荒波打ち寄せるダイナミックな光景が広がり、ロマンチックな夕陽は素晴らしい。伝統行事のなまはげ館でなまはげの実演、水族館を見学。夕食後村おこしの会場で若者たちの太鼓の演奏がとても感動しました。国内外でも活躍しているようで、パワーを頂きました。

6日目、広大な八郎潟を左右に見ながら、昔は日本の第二の湖であったが、1957年以来、潟の八割が干拓されて畑になったそうです。

7日目、郡山から富山へ直行。旅の疲れがチョトでできました。やすきよの漫才、渡辺まり子のCDを聞きながらリラックス。

8日目、世界遺産の白川郷へ切妻面合掌造りの家々が立ち並び、昔ながらの風情がここにあった。ここから白川スーパー林道ドライブ、圧倒されそうな素晴らしい紅葉でした。全行程4180Km

このハードスケジュール心配でしたが、車も体も快調で、計画通り無事に走り終える事ができましたが、反省する事も多くありました、次の目的に挑戦できるよう、体調に気をつけて元気に過ごしたいと思っております。

籠田 弘会員



1760年頃、英国にて産業革命起こる、新しい動力の技術開発により燃料として石炭・石油等の化石燃料を消費(有限資源)増加・拡大する。社会はこの発達により一変、新しい文明が形成し、富と繁栄をもたらした。反面、豊かな社会への挑戦は際限なき欲望と競争を生み出した。結果、現代の一酸化炭素による地球の温暖化を促進させることになった、自然環境への悪影響が懸念され緊急の対策が求められるようになった。(参照 ロータリーの友 1月号2ページ以降)

現在 世界中の国々が低炭素社会への移行必要性を認識(COP15)、具体的な行動が取られ始めてきた、新しいエネルギーの開発(太陽光発電 太陽熱発電 風力発電 波力発電等)である、自然力 再生可能な燃料である。将に新しい動力革命=産業革命ともいえるかもしれない。各国で新しい取り組みが急ピッチで進んでいる。わが国でも電力会社9社による次世代送電網を2020年までに1兆円をかけて構築計画を発表、これらの技術に優位性を持つ日本企業は沢山ある、世界のイニシアチブを採るチャンスかもしれない、人々の生活スタイルも変化し価値観も変わるだろう、この変化を受け入れる感性を持つことが新しい時代には必要なことだと思う。日本人の昔からの特性、自然との調和 共存の体質が改めて認識される時代が来るのかも知れない、温故知新!!

新しいビジネスチャンスが来たのかも知れない。"日はまた昇る"時が早晚来るのかも知れないそんな初夢を見ました。

